

会員だより

「ツルヒヨドリ」

会員の皆様こんにちは。

今回は、私が気になっている植物について、取り上げてみたいと思います。

私とその植物を知るきっかけとなったのは、半年ほど前に、ある工事の施工前に実施した、希少種等保全目的の環境調査で、ツルヒヨドリというキク科の植物が見つかり、それが特定外来生物である事がわかったと聞いた事からでした。「特定外来生物?ツルヒヨドリ?」そこから気になって、ネットで調べたり、身の回りの自然を見るようになりました。

ツルヒヨドリは南北アメリカの熱帯地域を原産地で、成長が早く1日で10cm伸びることもあり、「Mile-a-minute weed(1分で1マイル広がる雑草)」とも呼ばれ、猛烈な勢いで広がるそうです。聞いただけでも厄介な感じがします。

また、ツルヒヨドリは以下の事項が原則禁止になっていて、違反した場合3年以下の懲役もしくは300万円以下の罰金があるそうなので注意しましょう。

会員だより

「子どもの居場所（子ども食堂）」

会員の皆様こんにちは。

今回は、私が住んでいる沖縄市の古謝自治会で今年の7月から始めた「子ども食堂」について御紹介します。「子ども食堂」とは、様々な事情により居場所の無い子ども達に安心して過ごせる居場所を確保すると共に、手作りの食事の提供等により子どもの健全育成に寄与する事を目的にした活動です。私も知りませんでした。沖縄県内には約240もの「子どもの居場所(子ども食堂)」があり活動されている様です。沖縄市の「キッチンカフェこじゃ」は自治会の主催という事もあって、地域の人々の支援と居場所を広げる目的もあるようです。



▶案内の旗「古謝の交差点」



▶案内看板「古謝公民館前」



▶「古謝自治会 公民館」にて
集まった子ども達と、ボランティアの方達



▶食事はカレーでしたがデザートもありました。
7月は暑かったので「かき氷」も人気でした。

前田道路 株式会社 沖縄営業所長 阿武 真嗣

沖縄は戦後の食糧難の時代があり、子ども達にひもじい思いをさせてしまった(私らの祖父母世代の)オバーの親類宅に行くと「カメーカメー」攻撃に合う事がありました。「カメー」とは沖縄の方言で「食べなさい。」という意味です。自分の孫達には常にお腹いっぱいできて欲しいという願いの行動でもありました。そんなオバーの恩恵を受けた私の妻も、ボランティアで「子ども食堂」に嬉しそうに参加しています。オバーに感謝しながら、集まる子ども達にカメーカメー攻撃?をしています。

【沖縄営業所長 阿武 真嗣】

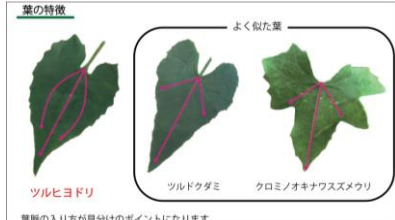
株式会社 北勝建設 代表取締役 新里 勝則

原則禁止

・飼育・栽培・保管・運搬・野外に放つ、植える、まく
・販売・許可をうけていない者に対する譲渡など・輸入

発見した場合の処理については、各市町村単位で少々異なると思うのでホームページ等で確認したほうが良いと思います。

以上をふまえて、自然をみてみると意外に近くで見ることが出来たのでびっくりしました。私は、近くで発見したら、こっそり根っこから抜いたりして小さな防除活動をしています。皆さんも職場や自宅周辺の自然を見渡してみてもどうでしょうか。 【工事部 知花 耕】



▶ツルヒヨドリの葉



▶ツルヒヨドリの花

活動報告・トピックス

沖縄県内の道路事情と課題

皆さんは県内の道路事情を分かっているとは思いますが改めて考えてみましょう。

○県内人口・観光客の推移

・将来推計人口において、全国が平成22年をピークに減少傾向にあるのに対し、沖縄は現在も増加傾向にあります。

・沖縄県を訪れる観光客は平成23年以降増加傾向にあり、平成30年には1000万人に達しました。

○県内交通手段とレンタカー

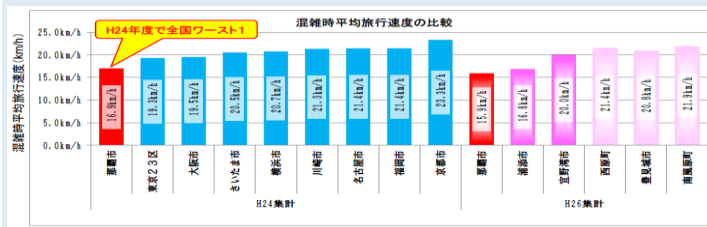
・県内移動の約90%は自家用車に依存する車社会です。

・レンタカーの利用も観光客の増加に伴い年々増加しています。

○混雑時平均旅行速度

・那覇市内への交通集中により、平日混雑時平均旅行速度が平成24年度時点で全国ワースト1(約17km/h)となりました。

・平成26年度はさらに低下しており、那覇市以外の那覇都市圏の市町も旅行速度が低い状況です。
※やはり道路整備は必要です。



○新規支部入会員紹介○

令和4年10月1日付けで、新たに金秀建設 株式会社 様 丸尾建設 株式会社 様がご入会されました。この加入で支部会員がこれまで最大の42社となりました。

第193回道路美化・清掃活動

台風通過後は



▶お疲れ様でした

9月20日(火) 10:00から第193回道路美化・清掃活動を18社22名の参加で行いました。

前々日の台風の影響で、ゴミが大量に回収できるかと思われましたが、それほどでも無く、風でどこかへ飛ばされたのでしょうか…。

今後も、台風から目が離せません。



今月の予定

- ①沖縄総合事務局との意見交換会
10月5日(水)16:30～18:00
ザ・ナハテラス
- ②第193回道路美化・清掃活動
10月18日(火)10:00～11:30
- ③i-Construction技術講習会
10月27日(木)13:00～17:00
浦添市産業支援センター結の街

首里城正殿復元整備工事始まる

令和元年10月31日の火災から、3年経過、10月から本格的に正殿復元工事が始まります。11月3日には、起工式が予定されており、工期は令和8年9月までとなっています。

この工事は正殿(木造3階建て延床面積約1200㎡)等の建築工事、電気機械防火水槽等の設備工事、主要資機材は鉄骨が約400t、支給材となる大径材が約700㎡、屋根瓦約6万枚、石材(礎石、大龍柱、小龍柱、高欄など)。

復元に当たっては、正殿などが焼失したことを踏まえ、火災感知器と連動する監視カメラ、誤作動防止機能付きスプリンクラーなどの設置、消火用水を城郭内に送る連結送水管も整備して防火対策を強化します。



編集室から/Y.S

『10月2日は「豆腐の日」』

「10(とう)」と「2(ふ)」の語呂合わせでなったそうで、覚えやすいですね。

沖縄の島豆腐と普通の豆腐の違いは、作る過程の違いが最大のポイントです。また、味はほんのり塩気があって濃厚な大豆感。そして、どーんと大きく通常の倍の1丁約1kg、固さも普通のものとは比べものにならないの固さ。この固さがあるので、チャンプルーなどの炒めたり、煮たりしてもくずれにくいですね。

私は豚の三枚肉の入った煮付けの煮汁の染みた豆腐が大好きです。ちなみに、2020年都市別豆腐支出額日本一は那覇市で一世帯あたり約6900円で全国平均の約1.3倍となっています。

